



夢の実現への第一歩 海外進学ロードマップ

「将来海外で働きたい」「海外の文化を体験したい」など、海外進学を希望する場合、どのようなステップが必要でしょうか。順を追って紹介します。

海外進学までのスケジュール

※アメリカ大学進学(秋入学)の一例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
高1	情報収集・英語試験対策・課外活動											
高2	情報収集・英語試験対策・課外活動						英語試験受験、大学選定、(奨学金リサーチ)					
高3	奨学金	奨学金応募先決定	応募・出願準備開始 ・自己分析完了 ・TOEFL等英語スコア取得 ・課外活動結果や受賞歴	エッセイ等含む応募書類作成→応募→書類審査や面接→結果通知 *奨学金団体により時期や内容は異なる ・応募用紙 ・英語スコアや成績証明書 ・財政能力証明書 など								
	大学出願	大学選定		大学出願書類作成 ・エッセイ ・推薦状 ・成績証明書 その他出願に求められる書類	出願→合否→合格の場合入学手続き							
卒業後	渡航準備(ビザ等)			渡航・進学 ※国や大学により時期が異なる								

STEP 01 目的に合った進学スタイルを決めよう!

進学の種類はさまざま。まずは自分の目的を明確にして、留学スタイルを決めましょう。

目的 外国語で専門分野を学びたい

- ・日本の大学→交換留学
- ・海外の専門学校
- ・海外大学(学士号取得)

目的 海外で専門分野で学んで学位を取得したい

- ・海外大学(学士号取得)

豆知識・海外大学の種類 (一例)

自分に合った進学ルートを考えてよう!

コミュニティカレッジ・シティカレッジ

アメリカの2年制の大学。よりアカデミックな学問を学ぶ4年制大学(ユニバーシティ)に対し、学部教育や職業教育など、幅広く学べます。2年間単位を履修した後は、4年制大学へ編入することもできます。

TAFE/ポリテクニク

TAFEとは、オーストラリアの中等教育後の第3期の教育として、州政府が運営している職業訓練校。ニュージーランドのポリテクニクは、実務に職業資格の取得を目的とする高等教育機関です。

ファウンデーションコース

大学の専門的な授業レベルに応じた英語力、専攻分野の基礎知識などを身に付ける進学準備コース。イギリス・オーストラリア・ニュージーランドなどの大学で、約1年間のコースとして開講されています。

STEP 02 費用を調べよう

事前に現地の相場やかかる費用を調べておきましょう。

日本には、留学希望者向けのさまざまな奨学金制度もあります。事前に確認しておきましょう。

授業料1つとっても、出願する大学や専攻によって金額は大幅に変わります。アメリカの大学の授業料の例を挙げると①カリフォルニア州立コミュニティカレッジは約130~182万円②カリフォルニア州立大学は約580万円~(※)一。食費や生活費なども含めて事前に調べて予算を立てましょう。

※金額はあくまでも目安です。費用は為替レートUS\$145円で計算しています。レートの変動によって金額は大きく上下するため注意が必要です。

STEP 03 学校を選ぼう

学校を見つけるために大切な3つのポイントを紹介します。

①自分で情報収集しよう

興味のある大学について、公式のサイトなどから自分で情報収集しましょう。公式以外のサイトを参考にする際は、それが正しい情報がしっかり検証することも大切です。

②進学理由を明確にしよう

親や家族が言ったから、知名度があるからといった理由だけでなく、「自分のやりたいことができる大学か」を重視することが、ミスマッチを防ぐ上で大切です。

③ロールモデルを探そう

海外進学をする際に、自分のお手本となる人=ロールモデルを探し、その人の経験談を参考にすることもお勧めです。大学の公式サイトやSNSで先輩の記事や投稿を探すほか、本ロールモデル集もぜひ活用してください。

STEP 04 生活スタイルを決めよう

留学中の滞在スタイルもさまざま。自分に最適な滞在方法を検討しましょう。



~主な滞在スタイル~

◎ホームステイ

海外の生活習慣や文化などに触れたい人にお勧め。家族との関わりなどから生きた習慣、生活そのものも学習できる場です。



◎学生寮・レジデンス

寮には規則があり、多様な人種、宗教を持った人が集まります。一人一人を尊重して協力しながら生活することが大切です。



◎ルームシェア

友達とシェアするほか、自炊生活ができれば経済的! 外国人のシェアメイトを見つければ、言葉の勉強にもつながります。

早めの準備が大切です。

STEP 05 出願準備をしよう

志望大学が決まったら、出願締め切りと提出書類を確認しましょう。提出書類として要求されること多い英語スコアやエッセイ執筆、推薦状などの準備には時間がかかります。早めに用意しておくことで安心です。これらは自分で行うほか、民間の海外留学相談を利用するのも1つの手です。

熊本県「海外チャレンジ塾」を開催

熊本県では、海外大学への進学、留学を目指す高校生等を応援するため、海外進学に必要な学びの支援や留学・進学資金の給付等の総合的な支援を行っています。その一つとして実施しているのが「海外チャレンジ塾」。平成25年からスタートし、塾卒業生はアメリカ、カナダ、オーストラリアをはじめ、台湾やヨーロッパ各国の大学に進学して夢の実現を果たしています。募集の際は県のホームページなどで案内します。ぜひご確認を!



STEP 06 渡航準備をしよう

進学先が決まったら、滞在先の航空券を手配し、保険やビザの手配をしましょう。

現地での生活をイメージしながら必要な物も準備しましょう。



取材協力: 留学サポート熊本(株式会社SAS)